

## 歯科予防プログラムで行っている感染症対策

2020年7月

日本アイ・ビー・エム健康保険組合 予防歯科

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策、いわゆる「3密」（密閉・密集・密接）を避けることが大切です。プログラム会場では、3つの密を可能な限り回避するように努めております。

1. プログラムの前に、参加者の検温や「倦怠感」「味覚・嗅覚障害」などの症状確認を行っております
2. プログラム会場での参加者の密集を避けるため、予約人数の調整を行っております
3. プログラム会場では密閉を避けるため、定期的な換気または空気清浄機の稼働を行っております
4. 歯科スタッフはマスクを着用しますが、必要に応じてゴーグルやフェースシールドも着用します
5. 歯科ではこれまで行ってきたスタンダードプリコーション（標準予防策）を踏襲して、参加者ごとのグローブの交換、医療器材の滅菌や消毒などを確実にしております
6. 飛沫やエアロゾル拡散防止対策として、必要に応じて口腔外バキュームなどを使用しております